

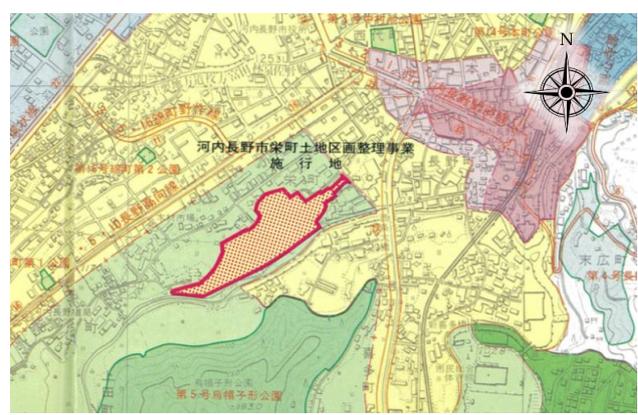
施 行 者 : 河内長野市栄町土地区画整理組合
 施行面積 : 3.95ha
 施行期間 : 昭和54年～昭和57年度
 総事業費 : 約587百万円
 減 歩 率 : 37.41% (公共22.01%)
 計画人口 : 約400人

都市計画決定 : —
 組合設立認可 : 昭和54年10月8日
 仮換地指定 : 昭和55年6月10日
 換地処分 : 昭和57年6月21日
 組合解散認可 : 昭和57年9月27日

本地区は、当市の中心部を形成する河内長野駅周辺市街化圏内であり、北は崖地、南は石川、東は住宅地に囲まれた袋地状で道路として私道及び里道が数本あるのみで住宅地としての利用価値も低い。又、河内長野市総合計画にもとづき開発地区として基盤整備を行い、公共施設の整備と土地の高度利用を図ることを目的とする。

本地区は、里道拡幅による一本の道路のみで宅地及び農耕に利用されており、袋地状の状態のため、防火等の公共空地の不足と共に、土地利用の高度化が遅れている。このため地区中央部に地区内幹線を配し、土地利用増進と公共空地の確保を図るものとする。

▼位置図



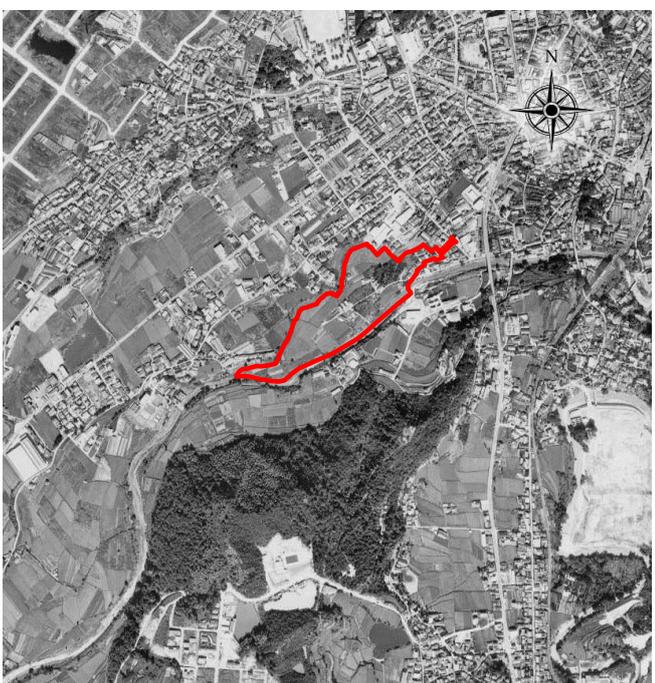
▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	0.21	5.32	1.03	26.08
宅 地	3.74	94.68	2.92	73.92
合 計	3.95	100.00	3.95	100.00

▼設計図



▼航空写真 (施行前: 昭和46年)



▼航空写真 (施行後: 昭和57年)

